

## 自治基本条例の制定を

### 質問

三重県伊賀市は、6市町村が合併して誕生した自治体で、4年前に自治基本条例を制定し、続いて、2年前に議会基本条例を制定した。

伊賀市の議会基本条例は、市議会が市内83団体と対話し、市民が求める議会のあるべき内容を深めていった。

その内容として、市長の反問権を認めるとか、議員が市内に向いて議会報告会を行うとか、議員同士の政策討論会など、これまでの議会にない内容である。

その結果、市民意識の変化や議会活動が多忙になり、そ

して今では、全国の市議会で初めて制定したため、3千人の視察があり、観光への貢献もしている。

この議会基本条例制定の前提になっているのが、自治基本条例である。

伊賀市では、平成14年から市民を中心に、伊賀市独自の自治の実現のための検討が行われ、平成14年に新市将来構想、平成15年に新市建設計画が策定された。これらの計画に盛り込まれた自治のしくみを担保し、市民が主役となった自治を実現するため、平成16年6月より伊賀市自治基本条例が検討され、中間報告の

タウンミーティングやパブリックコメントなどを経て、平成16年12月議会で可決し、公布・施行された。

伊賀市では、合併して最初に市の役割、議会の役割、住民の役割を明らかにした自治基本条例を制定して、新しいまちづくりをスタートした。

愛西市が、住民が主人公のまちづくりをすすめていくためにも、自治基本条例を制定する必要があると思うが、市長の考えはどうか。

### 市長

最近、自治基本条例を制定するところも多くなっているので、よく情報収集しながら考えていきたい。

## 青塚駅のトイレ

## ようやく実現へ

### 質問

どのようになるのか。

名鉄青塚駅は、勝幡学区や八開の住民が利用している駅である。名鉄は自動改札機の設置に伴い、これまでであったトイレを撤去したため、周辺住民に大変迷惑がかかり、トイレ設置を求める要望署名が取り組まれた。愛西市にも住民の代表4名が4千240筆の署名をもって要望があった。

ようやく実現するようになったと聞いたが、具体的に

### 経済建設部長

津島市と名鉄の協議が整い、駅の東側にトイレが設置される。完成は6月末を目途としている。

### その他の質問

- 障害者自動車の燃料補助について
- PFFの問題点について
- 全国学力テストについて



加藤 敏彦 議員



名鉄本社に要望署名を提出する住民代表